

過去2回の開催で
11組のカップルが
誕生しました!

あわらで 恋愛♡

今年も恋愛イベント
盛りだくさん!

市では、男女の出会いを応援する「縁結び推進事業」に取り組んでいます。あわらですてきな出会いを見つけられるよう、さまざまな恋愛イベントや出会いのコツを学べる恋愛講座を開催していますので、気軽にご参加ください。恋愛イベントの開催は広報紙やHP、メールマガジンなどでお知らせしています。

カレーで恋に!?

第3回 恋愛イベント CURRY DE 愛 ~彼♡出逢い!~

みんなでいろんな種類のカレー作りを楽しみましょう。ビーフにシーフード、キノコにドライカレー、そしてカレースープまで作っちゃおう!

とき 2月11日(木・祝) 10時~14時ごろ

ところ 食育スタジオ

対象 男性:市内在住または市内に勤務する
20歳~34歳の独身者

女性:20歳~34歳の独身者

参加費 男女とも1000円

定員 男女各15人 *応募者多数の場合は抽選

申込期限 2月3日(水)

華麗なるパーティで、
すてきな彼よ♡みつかれ!

前回大好評!
吉弘先生監修!

第4回 恋愛イベント 恋のスペシャリストがあなたの 出逢いをエスコート(アダルト編)

ピザ作りをします。焼き上がりを待つ間に、性格診断テスト(エゴグラム)で自分の良いところに気付き、最後にホテルのラウンジで優雅なひとときを過ごしましょう。そうして相手の良いところにも気付くことができれば、何かが始まる予感が…♡

とき 3月5日(土) 14時30分~19時30分

ところ 申し込みした人にもみご連絡します。

対象 男性:市内在住または市内に勤務する
35歳以上の独身者

女性:35歳以上の独身者

参加費 男性3500円、女性3000円

定員 男女各15人 *応募者多数の場合は抽選

申込期限 2月23日(火) 12時

あなたに合う人
をそっと教えて
くれます!



恋愛イベントで大好評!
吉弘先生の
恋愛講座④

まずは笑顔挨拶 そして共通することを探す

今回のテーマは「共通項」です。緊張してしまうと相手とのコミュニケーションがギクシャクしてしまうことがあります。こんな話題を言ったらいいのかな?こんなこと言ったらばかにされないかな?という思いは誰にでもあるものです。

一番つらいのは、「相手が納得するような話題を探さないといけないとき」。これはお互いに表情が引きつっているような感じです。身近な話題…まずは相手の趣味や興味のあることを聴いてからお話を始めましょう。

次はお互いに苦手なものを探しましょう。(苦手なものは、好きなもの話題よりもきっかけが明確なので、深い共感が持てます。)[ネギ][ゴキブリ]など共通する苦手なものをいろいろ探すと「あるある…分かる分かる…」といった言葉が出てきて心理的な距離感も縮まるはずですよ。

ワンポイントアドバイス

自分の感性を日々磨いて
いきましょう。
(見て触れて感じて…)



第1回恋愛イベント監修
福井県立大学
社会福祉学科学科准教授
吉弘 淳一さん

すてきな出会いに
巡り合うチャンス!

恋愛講座♡後編 ~素敵な出会いを見つけるために~

前編では、「相手の立場に寄り添う大切さ」「気持ちを変えると行動が変わる」などを学びました。

後編では、エゴグラムで自己分析をした後、模擬の婚活パーティ場面を設定し、自分をすてきに見えるポイントをお伝えします。心理カウンセラーの吉弘先生がたっぷり極意を教えてください。

とき 1月28日(木) 19時~21時

ところ 中央公民館

対象 第1回イベント参加者および市内在住
または市内に勤務する独身者

参加費 無料 *飲み物をご用意します。

定員 先着50人

申込期限 1月27日(水)

前回の復習もあり
ますので、後編の
みの参加も心配あ
りません!

申込み

電話またはメールで氏名・住所・年齢・
電話番号をお知らせください。
子育て支援課 ☎73-8021
✉kosodate@city.awara.lg.jp

新春の ごあいさつ



Takuya Hashimoto

新年あけましておめでとございます。市民の皆さまには、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、皆さまの温かいご支援により、3期目の市政を担当させていただくことができました。ここに、改めてお礼を申し上げます。

さて、昨年は、3月に北陸新幹線長野ー金沢間が開業したことで、北陸地方に日本中の注目が集まる年となりました。あわら市も、温泉街の道路修景やaキューブの整備などを進めて金沢開業に備えたわけですが、開業後は全国から多くの観光客が訪れ、新幹線効果を改めて知ることとなりました。

また、合併以来2つの制度で運用してきた幼児教育を幼児連携型認定こども園制度に統一するとともに、5歳児のこども園料無料化という全国的にも高いレベルの子育てサービスの提供にも着手しました。

一方、国内においては、戦後70年の節目を迎えるとともに、安保関連法が長い審議のすえ可決されたことなどで、日本と

いう国のあり方と責任について、真剣に考えた国民も多かったことと思います。また、大筋合意したTPP協定についても、農業などの守るべき分野に配慮しながら、大局的な国力の向上を目指して、かつてない改革が行われようとしています。

さらに、昨年の関東東北豪雨をはじめ異常気象を原因とする大規模災害や少子高齢化への対応など、国を挙げて取り組むべき課題が幾重にも積み重なっているといった状況です。

特に、「消滅可能性都市」という言葉とともにクロースアツプされた人口減少問題については、全国の自治体でその対策に向けた取り組みが進められました。あわら市においても、昨年10月にまち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、雇用創出や地域活性化、出会い創出などをキーワードに、目標の達成に努めているところでです。

加えて、市の最上位計画となる総合振興計画についても第2次計画の策定作業が順調に進んでおり、今後10年間を見据えたまちづくりの指針と展望について、間もなく市民の皆さまにもお示しできるものと考えております。

新たに迎えたこの1年も、市民福祉の向上とあわら市の発展に向けて、全力を尽くす所存でありますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。あわら市長 橋本達也